

広報紙コンクール



「かぐら」



式見地区育成協

スマホでQRコードを読み込むとインタビュー動画が見られます！

各育成協の皆さん
おめでとうございます



小島中学校区育成協

香焼中学校区育成協

「育成協だより」



小ヶ倉中学校区育成協

女の都小学校区育成協

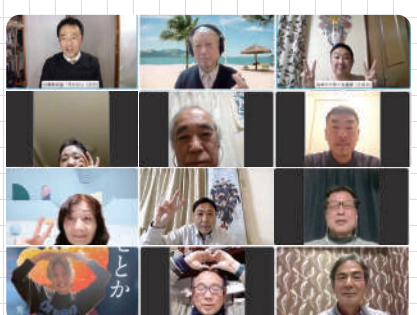
「しおかぜ」



「くさくさくさく」



「ほしとおせん」



いかにがでしたか今回の「のびゆく長崎っ子」。厳しい制限の中でも各育成協 出来る事を工夫して活動しています。さて、一年の世相を表す漢字、昨年は「金」でしたが、子どもたちが選んだ漢字の上位は「楽」「新」「幸」等だったそうです。選んだ理由に「家族と楽しく過ごせた」「学校に行ける幸せを感じた」「子どもたちも不自由で苦勞する事がたくさんあるなかで、楽しみを見つつけ、工夫をし、ポジティブに考えている事に子どもたちの方が前向き」とハツとさせられました。こんな時だからこそ子どもたちが楽しく過ごせるように導くことが我々大人の務めです。まずはやれる時に、やれる事を！みんなで楽しめる育成協にしていきたいと思います。私たちみなさんのお手伝い出来る様、取組んで参ります。

編集後記



桜馬場中育成協 川内 新吾さん

会長あいさつ
長年の皆様の支えに感謝
長崎市青少年育成連絡協議会会長 久米 直

新型コロナウイルス感染症により、様々な行事やイベントが自粛を余儀なくされ、各育成協においても活動が大変難しい状況となっています。そのような中でも、「地域の子どものために」と、できることを考えながら活動される皆様（本当に「苦労様」です。この場をお借りして深く感謝申し上げます。さて、私事ですが、昭和五十一年に山里小学校子どもを守る会の活動を皮切りに、四十六年間、青少年健全育成活動に関わらせていただきました。青少年育成連絡協議会会長としては平成二十年より十四年間にわたって大役を務めさせていただき、いよいよ五月総会までの任期となりました。私自身、ラストスパートの思いで限られた期間、何が出来るのかを考えながら活動してまいります。皆様もどうぞお体には十分に気をつけられながら、長崎の宝である子どもたちのために、これからよろしくお願いたします。



毎朝あいさつ運動で子どもとじゃんけんをしている様子

紙面にかくれた「足あと」は全部でいくつある？

91号掲載の「足あと」は全部でいくつある？

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

こたえ 12コ

みつけられたかな？

のびゆく長崎っ子

92号

2022.3.9

長崎市
青少年育成
連絡協議会だより



01

地域の力で、
子供たちの未来に
虹の橋を架ける

虹が丘小学校区育成協



子どもたちの学習発表

11月14日に保護者と地域の方々を招いて「レインボーフェスティバル」を開催しました。前半は、子どもたちの発表（学習の成果を「成長の証」として）を観ていただき、後半は、子どもたちや保護者、地域の方々、教職員による綱引き大会を行いました。また、12月18日（土）は、連合自治会によるグラウンドゴルフ大会が開かれ、子どもと大人が同じチームとなってグラウンドゴルフを楽しみました。何回打っても

ホールに入らないなど、厳しい寒さの中でしたが天気にも恵まれ、心温まる愛嬌たっぷりの大会でした。「地域の子は地域で育てる」、まさに家庭・地域との協力・連携に支えられている虹が丘小学校です。



虹が丘小学校 池田 敏典教頭先生



綱引き大会

contents

各育成協 活動レポート

- レインボーフェスティバル
- 三校合同巡視
- 合同交流会
- 子ども110番の家
- たちばなびっこフェスタ
- マラソン大会
- 冬の風物詩とまちミルネ！
- 学校門松としめ縄つくり

第28回 広報紙コンクール

久米会長ごあいさつ

● 編集後記

トピックス
topics

長崎市内の各育成協ではコロナ禍の中でも子どもたちのためにできることを「と地域の人たちが活躍中!!」

たくさん学んだり遊んだり子どもたちの元気な笑顔に癒されます

稲佐小育成協 会長 真貴子さん

-02-
三校合同巡視
桜馬場中学校区育成協

桜馬場中育成協 会長 山口 宏二さん

12月9日、年越しに向けた慌ただしい時期、校区内に繁華街が多い三校（伊良林小学校、諏訪小学校、桜馬場中学校）で合同巡視を行いました。浜町アーケードや元船町の商業施設などにコースを分けて細かく見回り、注意喚起に努めました。




-03-
合同交流会
外海公民館区育成連

鳴見台小育成協 会長 中本 年信さん



12月5日、畝刈小学校の体育館とグラウンドで、外海・三重・琴海地区から育成協が集まり、合同交流会を実施しました。今年度は総勢130名の子どもと大人が集まり、パラリンピックでお馴染みとなった「ボッチャ」やフィンランド発祥の「モルック」、日本発祥の「輪投げ」の個人戦を行いました。閉会式では、総合点数の高い子ども9名を表彰。和気あいあいとした、笑顔あふれる交流会となりました。

たおしてみせる! はいれー!

あたらー!

ボッチャ

モルック

輪投げ





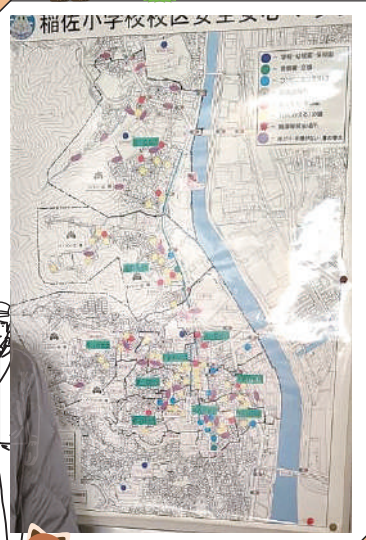
-04-
子ども110番の家
稲佐小学校区育成協

稲佐小育成協 会長 古賀 靖さん



令和3年度は「子ども110番の家」設置場所の見直しを行いました。1998年に発足し、当初25軒に設置した「子ども110番の家」も23年が経過し、設置場所が減少。2019年に稲佐警察署が廃止され、長崎警察署に統合された為「子ども110番の家」のプレート交換が必要となりました。各自治会長さんをお願いして、通学路を始め、必要性が求められる設置場所の見直し・検討・確認を7月～8月に実施していただきました。9月に設置場所の名簿と地図を作成して、長崎警察署生活安全課へ提出。プレート＆マニュアル（28軒分）を受け取り、各自治会長及び設置場所へ配布しました。結果、9月に新・旧28軒の「子ども110番の家」を設置することができました。今後も「安全・安心」な地域づくりに努力していきたいと思っています。

稲佐小学校校区メエ



みんなの心強いヒーロー

-05-
たちばなびっこフェスタ
橘小学校区育成協

橘小育成協 宮川 ひとみさん

11月23日、たちばなびっこフェスタが橘小学校主催で開催されました。紙飛行機やアクセサリづくりなど、各ブースでのクラフトワークや〇×クイズもあり、会場はたいへん盛り上がりしました。




-06-
マラソン大会
蚊焼小学校区育成協

蚊焼小育成協 会長 深川 洋平さん

昨年に続き今年度も、新型コロナウイルスの為、様々な行事ができなく子どもたちの笑顔が見れない状況が続きました。ウィズ・コロナで少しでも子どもたちに良い思い出となるようにとマラソン大会を企画しました。来年度は、1つでも多くのイベントを開催して子供達の声を聞きたいと思っています。




-07-
冬の風物詩とまちミルネ!
戸町中学校区育成協

戸町中育成協 会長 岩永 敏博さん

戸町地区の冬の風物詩「とまちミルネ!」は、地域内外から多くのファミリーやカップルが訪れています。10周年を迎えた今年度は「まち全体を明るく温かく包もう!」をコンセプトに、3カ所のメイン会場を中心に6カ所の公園や広場を飾りました。また、公民館・事業所・民家の壁面など、まちのあちこちを照らす「軒先ミルネ!」や、子どもたちの笑顔を募集するフォトコンテスト「撮ってミルネ!」も実施し、コロナ禍で疲弊した社会を文字通り明るく、優しく、心があたたまる活動に取り組みしました。そもそも「ミルネ!」は、「イルミ」や「ルミネ」の造語。「戸町に来てみんな!」「私のまちは明かバイ!」といった思いがたくさん詰まっていますヨ!






-08-
学校門松としめ縄づくり
西浦上小学校区育成協

西浦上小育成協 副会長 川本昇平さん 田崎 順一さん

12月19日、西浦上小学校区育成協では恒例の「学校門松としめ縄づくり」を実施しました。学校門松は、西浦上小学校と西浦上中学校がそれぞれの校門に門松を立てます。参加した児童・生徒に育成協の指導者やPTA役員、教員が総がかりでレクチャー。悪戦苦闘しながら2時間程かかりました(苦笑)。お掃除が終わったら子どもたちにはよくやったね!と声をかけ、大人同士では「まあまあ出来栄かな」とほっとしました。小学校体育館では、しめ縄作りに子ども・保護者100名余りが挑戦。お正月は、不揃いだけど自慢のしめ縄を玄関に飾ったはず。また、年末には北館区各小中学校で門松づくりが行われ、新年の2週間、北公民館3階ロビーでその様子を撮影した写真展が行われました。学校により、門松の作り方、高さ、飾りつけなどに工夫が見られ、特色ある門松が制作されていました。

